

令和2年第3回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	午前10時00分から 令和2年2月5日(水) 午前10時45分まで		
出席者	委員	梅田委員長、與川職務代理、小井委員、本橋委員	
	事務局	石田局長、油川次長、水越担当係長、野村主査	
開催場所	選挙管理委員会室	傍聴人	なし
委員長	これから第3回定例会を開会いたします。		
	報告事項3-1 令和2年度当初予算(内示額)について		
局長	(別紙により、令和2年度当初予算(内示額)について説明し、報告した。)		
局長	既定事業分の歳入は在外選挙人名簿登録事務委託金、既定事業の歳出の内訳は、選挙管理委員会の運営と選挙に関する常時啓発活動になっていきます。また、臨時事業としては東京都知事選挙の執行に関する費用として、歳入・歳出を計上しています。		
與川委員	臨時事業の歳出のうち、選挙システム技術支援委託費とは、どのような内容ですか。		
局長	選挙人名簿の運用に関するモニターとして、技術的な支援を受ける際の費用となっています		
與川委員	この選挙システム技術支援委託費は、来年度予算で初めて計上するものですか。		
局長	昨年に執行された参議院議員選挙から計上されています。		
與川委員	これは、結構大きい金額になっていると思います。		
局長	当区では、昨年執行の参議院議員選挙から選挙人名簿システムが変更されたため、統一されたシステムのパッケージにおいて、プログラミングの正確性や、住民基本台帳のデータが正しく選挙人名簿に反映しているか等について、委託により検証しています。従前の、区の情報システム課職員によるプログラム・チェックに代わって、一層ミスのない運用とするためにも導入しました。		
本橋委員	今後も、選挙ごとに、この委託費が計上されるのですか。		

局長	選挙時ごとに計上し、例えば投票日前日の選挙人名簿の確定作業についても、委託することによって区職員の人件費を抑えることにつながっています。
小井委員	個人情報の審議会等にも関わる内容でしょうか。
局長	当該審議会を経ている内容です。
局長	報告事項3-2 東京都選挙事務運営協議会の部会構成について (別紙により、東京都選挙事務運営協議会の部会構成について説明し、報告した。)
局長	この協議会については、昨年、杉並区が1つの部会長を担当していました。今回、東京都特別区選挙管理委員会連合会より、令和2年の当該所属部会の希望調査の依頼がありました。
本橋委員	毎年、部会のテーマが3つ定められて、各区が、いずれか1つの部会に所属する形なのですか。
局長	各区が3つの部会に分かれて、選挙事務上の問題点について研究を行っています。また、年末頃に各選挙管理委員会の委員長が出席した上で、総会が開催されます。
與川委員	例えば、第1部会の「候補者情報の公表事項等について」では、性別の公表に関わる問題なども協議の対象となりますか。
局長	関係法令の改正が必要となる部分もありますが、研究の対象となると思います。
小井委員	毎年、同じようなテーマで協議会が開催されているのですか。
局長	例えば、平成28年の協議会では、選挙権年齢の引き下げに伴う選挙啓発活動について研究するなど、その時期ごとのトピックス的な内容で開催されています。
小井委員	第1部会の候補者情報においては、本籍地についてなど差別的なことに関連し兼ねない問題点がありますか。
局長	候補者情報の告示方法などを含めて、個人情報の観点から研究される

	ことになります。なお、事務局の考えとしては、第1部会、第3部会、
	第2部会の順位で希望することを考えています。
委員一同	(異議なし)
	報告事項3-3 3月の日程について
局長	(別紙のとおり、3月の日程について説明し、報告した。)
	その他・日程等について
局長	(今後の委員会日程等について確認を行った。)
委員長	他に質問がなければ、本日の委員会を閉じます。